

管内経済情勢報告

平成15年10月、財務部では管内経済情勢報告を次のとおり取りまとめました。

財務部

仕事の窓

概況

最近の管内経済情勢をみると、個人消費は、底固く推移している。公共事業、住宅建設は前年を上回っている。また、十五年度の設備投資は前年度を上回る計画となっている。

観光は高水準で推移している。

こうした中、企業活動をみると、生産は一部に動きがみられるものの、全体として低調な動きとなっている。十五年度通期の企業収益は、増益見通しとなっている。企業の景況感は、現状は「上昇」超に転じ、先行きは「上昇」超幅が縮小する見通しとなっている。

なお、雇用情勢は依然として厳しい状況にあるものの、改善の動きがみられる。

このように、管内経済は、一部に厳しさは残るものの、観光は高水準で推移しており、全体として持ち直しの動きが続いている。

個人消費をみると、百貨店は引き続き大型スーパー出店の影響などから前年を下回っているものの、主要スーパーは新規出店効果の持続などもあって、主力の飲食料品が堅調なことから前年を上回っているほか、コンビニエンスストアも前年を上回っており、底固い動きとなっている。

耐久消費財では、家電販売は猛暑効果からエアコンが好調なものの、パソコンを中心とした主力のOA機器等が低調なことから、前年を下回っている。自動車販売は、新車販売は軽自動車好調に推移していることから前年を上回っている。中古車販売は前年を下回っている。このように、個人消費は、底固く推移している。

観光についてみると、観光入込客数

は、八月までの累計が同期間の過去最高を記録するなど高水準で推移している。主要ホテルの客室稼働率、客室単価、客室単価ともに前年を上回っている。

観光関連施設の入場者数は、高水準である入込み客や、美ら海水族館の効果から前年を上回っている。

このように観光は高水準で推移している。

住宅建設を新設住宅着工戸数でみると、持家、分譲で前年を下回っているものの、ウエイトの高い貸家で前年を上回っていることから、全体では前年を上回っている。新設住宅の着工床面積も前年を上回っている。

資金別の着工戸数では、公的資金が前年を下回っているものの、民間資金は前年を上回っている。

設備投資の動向をみると、十五年度（実績見通し）は、製造業、非製造業とも前年度を上回っていることから、全産業でも前年度を上回る計画となっている。

公共事業の動向を公共工事前払保証請負額でみると、国等で前年を下回っているものの、県、市町村で前年を上回っていることから、全体でも前年を上回っている。

生産活動をみると、建設資材関連では、棒鋼が前年を上回っており、セメント、生コンはほぼ前年並み、アルミ型材は前年を下回っている。また、食料品では、パン・めん類が前年を下回っているものの、ビール類、食肉加工品、泡盛は前年を上回っている。

このように、生産活動は一部に動きがみられるものの、全体としては低調な動きとなっている。

企業収益（石油、電気・ガスを除く）をみると、十五年度上期は、製造業で「増益」とみているものの、非製造業で「増

益」とみていることから、全産業では「増益」見込みとなっている。十五年度下期は、製造業で「減益」とみているほか、非製造業で「減益」とみていることから、全産業では「減益」見通しとなっている。

十五年度通期は、製造業で「減益」とみているものの、非製造業で「増益」とみていることから、全産業では「増益」見通しとなっている。

企業の景況感をみると、現状（十五年七、九月期）では、製造業で「下降」超幅が拡大しているものの、ウエイトの高い非製造業で「上昇」超に転じていることから、全産業でも「上昇」超に転じている。なお、先行きは「上昇」超に転じている。なお、先行きは「上昇」超に転じている。なお、先行きは「上昇」超に転じている。

超幅が拡大するものの、ウエイトの高い非製造業で引き続き「上昇」超で推移することから、全産業では引き続き「上昇」超で推移する見通しとなっている。

企業倒産をみると、件数、負債金額とも前年を上回っている。

雇用情勢をみると、完全失業率は依然として高水準で推移している。有効求人倍率はやや改善の動きがみられる。

新規求人数、県外からの受求人数は引き続き増加しており、就職件数も増加している。

このように、雇用情勢は依然として厳しい状況にあるものの、改善の動きがみられる。

消費者物価をみると、保健医療、交通・通信などで上昇しているものの、食料、被服及び履物など多くの費目で下落傾向にあることから、全体でも引き続き弱含んでいる。

金融面をみると、設備資金、運転資金ともに前年を下回っている。

農産品を野菜・果実を出荷量、出荷額でみると、出荷量は、県内向けが前年を

表-1 個人消費…底固く推移している

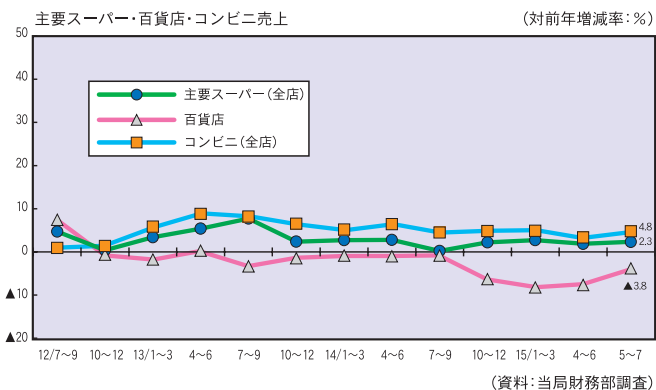
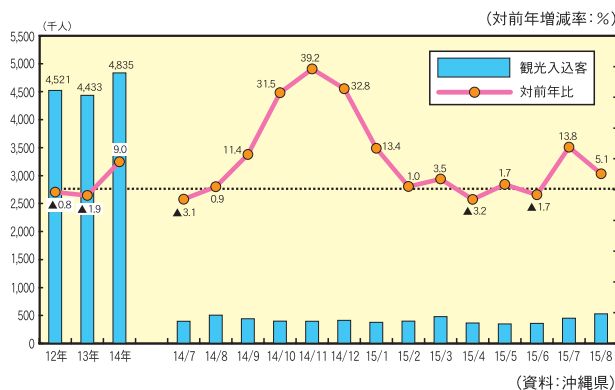


表-2 観光…高水準で推移している



下回っていることから前年を下回っている。出荷額は、県内向け、県外向けとも前年を上回っている。